

# 対談 越智文雄 × 菅井貴子

対談の動画はあかりみらいホームページでご覧になれます。 検索⇒あかりみらい



(すがい たかこ)フリーキャスター・気象予報士・防災士・CFP (上級ファイナンシャル・プランナー)・健康気象アドバイザー・科学技術工コリダー。横浜市出身。明治大学理工学部数学科卒業。北海道大学大学院教育院修士課程修了。現在は北海道文化放送(UHB)「みんなのテレビ」にて気象キャスターとして出演中。講演や執筆なども行っている。

菅井 次亜塩素酸水については一時期危険だと言う風評が流れましたね。越智 私たち全国の業界と学会が1年半かけて国会議員連盟と一緒に風評と闘い続け、昨年10月には否定的だった厚労省の通達を解禁に変更させま

新技术では次亜塩素酸水や紫外線、光触媒など除菌型の空気清浄機が次々と開発されています。1月には日本最大手の家電メーカーから次亜塩素酸水を使った天井型の空調機器も発売されています。

菅井 発信するだけでなく、30自治体近くまでに緊急で貸し出し、今まさに緊急で貸し出し、今まさに30自治体近くまでに

越智 昨年第五波の時に自治体の介護施設で多くの死者が出たときに緊急に貸し出したのが始まりです。先程の誤った風評を信じた関係者の思い込みにより備えてあった次亜塩素酸水の噴霧器が仕舞われてしまった感

菅井 あかりみらいはクラスターの出た自治体向けに超音波加湿器を無料で貸し出していますね。越智 昨年第五波の時に自治体の介護施設で多くの死者が出たときに緊急に貸し出したのが始まりです。先程の誤った風評を信じた関係者の思い込みにより備えてあった次亜塩素酸水の噴霧器が仕舞われてしまった感

菅井 発信するだけでなく、30自治体近くまでに緊急で貸し出し、今まさに30自治体近くまでに

越智 昨年10月に閣議決定された政府行動計画では再生エネルギーの導入や省エネ行動の徹底が盛り込まれています。北海道では太陽光発電や風力、バイオマス、地

熱、小水力発電などいろいろな取り組みがあります。菅井 その中でも1番可能性があるのはどのような分野なのか。越智 北海道は再生エネルギーの宝庫と言いますがどれも資金と時間がかかる対策です。その中で、実はお金がかからずに大量のCO2を必ず減らすことのできるのが照明分野です。政府行動計画で注目されたのが2030年

菅井 あかりみらいのLED化プロジェクトに

菅井 大変大きな目標ですが具体的にはどのような方策がとられていくのですか。越智 昨年10月に閣議決定された政府行動計画では再生エネルギーの導入や省エネ行動の徹底が盛り込まれています。北海道では太陽光発電や風力、バイオマス、地

熱、小水力発電などいろいろな取り組みがあります。菅井 その中でも1番可能性があるのはどのような分野なのか。越智 北海道は再生エネルギーの宝庫と言いますがどれも資金と時間がかかる対策です。その中で、実はお金がかからずに大量のCO2を必ず減らすことのできるのが照明分野です。政府行動計画で注目されたのが2030年

菅井 札幌商工会議所のSDGs表彰も受け、マルチな活動がますますスケルアップしているようです。次のあかりみらい通信を楽しみにしています。

菅井 大変大きな目標ですが具体的にはどのような方策がとられていくのですか。越智 昨年10月に閣議決定された政府行動計画では再生エネルギーの導入や省エネ行動の徹底が盛り込まれています。北海道では太陽光発電や風力、バイオマス、地

熱、小水力発電などいろいろな取り組みがあります。菅井 その中でも1番可能性があるのはどのような分野なのか。越智 北海道は再生エネルギーの宝庫と言いますがどれも資金と時間がかかる対策です。その中で、実はお金がかからずに大量のCO2を必ず減らすことのできるのが照明分野です。政府行動計画で注目されたのが2030年

# 2022年 北海道の課題を語る



株式会社あかりみらい社長 越智文雄 × 防災士・気象予報士 菅井貴子

菅井 越智さんのメッセージはあかりみらい通信のメールマガジンで拝見していますが、今年になってからも矢継ぎ早に配信されていますね。越智 昨年末からオミクロン株の感染爆発や日本海溝・千島海溝大地震による津波シミュレーション発表など大きな課題が発生しています。また鈴

菅井 越智さんの考える最優先課題は何ですか。越智 13万人が亡くなる警告された千島海溝地震と、現実に社会経済が麻痺しつつある新型コロナウィルスを一度に突き付けられているのが現状です。まず昨年12月24日に発表された北海道史上最悪の災害シミュレーションですが、北海道の沿岸市町村だけで10年前の東日本大震災の10倍近くの人が亡くなるという恐ろしい事態に対して今すぐできる対策をすぐに示さねばなりません。この沿岸自治体には当然民間企業も工場も商店も観光施設もあるので、企業

菅井 北海道庁のコロナ対策推進室からも全道の自治体、保健所に次亜塩素酸水の空間噴霧を認める通達が流されています。菅井 あかりみらいはクラスターの出た自治体向けに超音波加湿器を無料で貸し出していますね。越智 昨年第五波の時に自治体の介護施設で多くの死者が出たときに緊急に貸し出したのが始まりです。先程の誤った風評を信じた関係者の思い込みにより備えてあった次亜塩素酸水の噴霧器が仕舞われてしまった感

菅井 大変大きな目標ですが具体的にはどのような方策がとられていくのですか。越智 昨年10月に閣議決定された政府行動計画では再生エネルギーの導入や省エネ行動の徹底が盛り込まれています。北海道では太陽光発電や風力、バイオマス、地

菅井 札幌商工会議所のSDGs表彰も受け、マルチな活動がますますスケルアップしているようです。次のあかりみらい通信を楽しみにしています。

本知事が全国でも最も早く手を挙げたゼロカーボン北海道の成果を示さなくてはならないのも今年です。菅井 越智さんの考える最優先課題は何ですか。越智 13万人が亡くなる警告された千島海溝地震と、現実に社会経済が麻痺しつつある新型コロナウィルスを一度に突き付けられているのが現状です。まず昨年12月24日に発表された北海道史上最悪の災害シミュレーションですが、北海道の沿岸市町村だけで10年前の東日本大震災の10倍近くの人が亡くなるという恐ろしい事態に対して今すぐできる対策をすぐに示さねばなりません。この沿岸自治体には当然民間企業も工場も商店も観光施設もあるので、企業

海道全体のBCPとしても真剣に今すぐ考えるべきです。菅井 昨年大ヒットした日本沈没のドラマを私も見ていたのですが、このレベルの自然災害になると被災後の復興も移住も想像がつかないところがありますね。越智 地元の市町村長や危機管理担当者も思考停止に陥ってしまうレベルの想定を突きつけられています。まずは自分の親や子供の命をどうしたら救えるかという発想で考えれば良いのだと思います。1月に内閣府の危機管理担当者と北海道庁の担当者にも会ってきま

菅井 コロナ対策に全国民にマスクを配ったのと同じですね。越智さんは日本除菌連合の会長に就任し全国での感染対策にも活躍されていますが現状をどうお考えですか。越智 コロナウィルスが空気感染である事は昨年の早い時期から言われていました。日本では政府が空気感染への対策をソーシャルディスタンスと換気と手洗い、アルコール板でしか進めて来ませんでした。昨年夏の第5波では40度を超える猛暑の中でクーラーが効かな

菅井 止まらない感染防止には一体どうすれば良いのでしょうか。越智 換気ができない場合には空調による機械換気か空気清浄機による空間除菌以外に現実的方法はありません。日本の最



(おち ふみお)株式会社あかりみらい代表取締役。北海道大学卒業後、北海道電力入社。電気事業連合会企画部副部長、北海道洞爺湖サミット道民会議事務局次長、北海道経済同友会などを歴任。電力業界で初代の危機管理担当室長の経験から自治体企業へのアドバイザーとして活躍。環境・エネルギー問題の専門家。(一社)次亜塩素酸水溶液普及促進会議代表理事、日本除菌連合の会長を務める。